

検査情報月報2月号 ▶ 概要版 ◀



Eiちゃん

▶ 横浜市衛生研究所では、所内で実施した試験検査などの結果に解説を加えて、検査情報月報を発行しています。



2023年2月発行

年末食品収去検査結果（令和4年度）

- ▶ 年末食品等一斉点検事業は、厚生労働省及び消費者庁から出された通知に基づき、全国一斉に実施されます。食品流通量が増加する年末における食中毒の防止を図るとともに、積極的に食品衛生の向上を図る見地から実施されるものです。
- ▶ 本市においては令和4年11月1日から12月28日までを年末取締り期間と定め、一斉点検を行いました。そのうち、健康福祉局食品専門監視班及び各区福祉保健センターによる収去で搬入された検体について、食品添加物検査及び細菌検査を行いました。

主な結果 ▶ 食品添加物検査 輸入品109検体と国産品11検体の食品について、菓子類、かん詰・びん詰食品などを重点的に、保存料、着色料、酸化防止剤など2,478項目の検査を実施しました。輸入菓子から日本では使用が認められていない酸化防止剤(TBHQ)が検出されたため、福祉保健センターが輸入者を所管する自治体に調査等を依頼しました。

▶ 細菌検査 冷凍食品・食肉製品・容器包装詰加圧加熱殺菌食品など36検体について77項目を検査しました。規格基準違反はありませんでした。

農産物の残留農薬検査結果 市内産(令和4年11月)及び冷凍食品(9月・11月)

- ▶ 食品中に残留する農薬等が人の健康に害を及ぼすことのないよう、厚生労働省は農薬等について基準値を設定しています。当所では、市内に流通する農産物等に残留する農薬の検査を行っています。

主な結果 ▶ 市内産農産物については11月に計9検体を検査し、こまつな1検体から農薬が検出されました。冷凍食品については9月と11月に各10検体ずつ計20検体の検査を行い、こまつな2検体、さやいんげん、ブロッコリー、ほうれんそう各1検体から農薬が検出されました。

▶ これらの検査では、延べ15項目の農薬が検出されましたが、基準値を超えたものはありませんでした。

横浜市衛生研究所の紹介動画 公開中 !!

- ▶ 衛生研究所の仕事内容を紹介する動画を作成しました。
- ▶ 職員のキャラクター **エイちゃん** と **ケンくん** が、普段見ることができない研究所の内部をご案内します。ぜひ、ご覧ください！



Kenくん

ようこそ横浜市衛生研究所へ

検索

<https://www.youtube.com/watch?v=dWTuDPSBj8>